

鎮静中の副作用への対応力を養う
ハンズオンセミナー
～処置・検査時の鎮静中の観察と対応～

【研修目的】

安全な鎮静管理のための観察ポイントを理解し、副作用発生時の対応に関する知識・技術を習得し、院内へ安全な鎮静管理について広げることができる。

【日時】

2017年2月4日（土曜日）

12時00分～16時30分

終了後～studioの見学ツアーがあります

（希望者対象）

【場所】

mashup studio （株）セントラルユニ
東京都文京区湯島2丁目21-25 SKYビル

【定員】

30名（1施設2名～3名で1組で応募ください。）

【参加要件】

- ・医療安全管理担当（医師）
- ・医療安全管理者（専従）
- ・中堅看護師（鎮静中の患者の看護実践者）
等を含めた3名～2名1組

★特に、院内で鎮静の教育を担って行く方歓迎！

【申し込み期間】

11月14日10時～11月21日13時まで

ご注意

申し込み多数の場合は、抽選といたします。
抽選結果は12月2日までにご連絡いたします。

【参加費用】

・1名につき5,000円

【研修内容】 講義＋演習

- 1、鎮静と鎮痛について
- 2、鎮静のための薬剤について
- 3、鎮静中の患者観察と評価について
- 4、2～3事例のシナリオを sim monソフトを用いて
鎮静中の患者観察の演習
ブリーフィング・デブリーフィング

◇ 参加申し込みは、

ホームページ

(<https://www.seminar.jcqhc.or.jp/public/seminar/view/970>) から

お願いします。

◇ お問い合わせ先：（公財）日本医療機能評価機構 評価事業推進部

大鹿・遠田 TEL03-5217-2326（直通）

201601027